

シーン 世界に誇れる『地域らしい』まちの進化。人々のWell-being実現のために、「ひとを中心としたまちづくり」で持続可能な社会を実現します。

当社が提供するスマートシティサービス（概要）

【取組分野】③ 防災

【サービス名】NEC避難行動支援サービス

➤ これまで紙で運用していた個別避難計画をデジタルで作成し、地域全体で要支援者を守り、災害時の逃げ遅れを減らすことに貢献します。

1. 個別避難計画作成支援サービス(オンライン登録)
タブレットなどのインターネット端末を用いて個別避難計画を作成し、避難に係る情報の入力・更新を行うことができます。
2. 共助避難支援サービス
災害時に地域の対してSNSアプリによるプッシュ通知で支援要請の旨を伝え、事前に作成された個別避難計画の情報から、支援者にサポートすべき要支援者の住所や避難所までの避難経路などをガイドします。

【取組分野】⑥ 健康・医療

【サービス名】フォネスビジュアル・NEC 健診結果予測シミュレーション

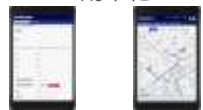
➤ 心筋梗塞・脳卒中、肺がんなどの将来の疾病リスクを日本初の技術で可視化し、生活習慣の改善までトータルサポートする新時代のヘルスケアサービスです。

1. フォネスビジュアル検査
約7,000種類のタンパク質を解析する技術を用いた、少量の採血による検査で「将来の疾患予測」と「現在の体の状態」を医療機関の医師を通して提供します。
2. NEC 健診結果予測シミュレーション
過去蓄積された定期健診のデータをAIで分析し、現状の生活を続けた場合の将来予測や、生活を見直した場合の将来予測を提供します。

技術を用いて解決する都市・地域課題イメージ

個別避難計画作成支援サービス

⇒紙記入事務手続きの効率化



タブレット端末による作成

共助避難支援サービス

【支援者向け】避難時の支援者ガイド

⇒支援時の不安・手間軽減



【代表者・職員向け】避難状況共有機能

⇒安否確認の手間軽減



技術を用いて解決する都市・地域課題イメージ



当社が提供するスマートシティサービスのアピール

災害発生時に個別避難計画を活用できる仕組みを整備することで、共助体制の強化を実現し、災害に強く誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献

日本で初めてかつ唯一、約7,000種類の血中タンパク質解析技術を使った疾病リスク予測検査、疾病リスクに応じた介入支援サービスの提供



地域におけるサービスの導入実績



導入事例①：新潟県長岡市「NEC避難行動支援サービス」提供

- ▶ 詳細リンク：https://jpn.nec.com/press/202402/20240214_01.html
- ▶ 詳細：災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者などの避難行動要支援者の個別避難計画をデジタルで作成・管理し、自治体と地域コミュニティとの連携による安全かつ円滑な避難を支援する「NEC避難行動支援サービス」を新潟県長岡市に提供しました。



導入事例②：熊本県荒尾市「フォースビジュアルス検査」提供

- ▶ 詳細リンク：<https://jpn.nec.com/corporateblog/202305/03.html>
- ▶ 詳細：少量の採血から、「将来の疾患予測」（4年以内の心筋梗塞・脳卒中、5年以内の肺がん等）と現在の体の状態を可視化しました。40～70代を中心とした荒尾市民を対象に検査を実施しました。さらに、検査結果から一人ひとりに合った生活習慣改善プログラムを提供し、継続のためのフォローしました。



導入及び運用コスト

- ▶ NEC避難行動支援サービス
 1. 個別避難計画作成支援サービス：月額利用料：15万円～（自治体人口規模により異なる。初期費用が別途必要）
 2. 共助避難支援サービス：要個別相談（2024年12月のサービス提供開始を想定）
- ▶ フォースビジュアルス
 - 要個別相談

サービス導入時に地方公共団体に求めること

- ▶ 課題解決に向けた独自のサービス展開と、市の財政支出や補助金に依存しない地域課題解決の実現が必要と考え、スマートシティの持続可能性を高めるため、行政、大学、企業等が相互に連携した体制の形成が重要です。

その他



問合せ先

担当部局名	担当部局 電話番号	担当部局 メールアドレス	該当ホームページ
NEC スマートシティ事業部門	-	sc_pr@cros.jp.nec.com	https://jpn.nec.com/smartcity/index.html